



福島小学校だより

ふくしま

ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

No. 3

令和4年5月31日



一学期折り返しの時期です

日中は、夏を感じさせるような日が増えてきました。正門左には2年生の夏野菜の植木鉢、中庭には1年生のアサガオ、3年生のホウセンカ、4年生のヘチマが並んでいます。畑や農園にもたくさんの苗が植えられています。毎日水やりをしたり、お世話をしたりしています。

さて、6月に入り一学期の折り返しの時期になります。4月から、本校の強みである「縦割り活動」で毎朝の掃除、スポーツテスト、集会委員会主催の〇×クイズ、児童会主催のしっぽとり等を行っています。高学年がリーダーとしてグループの子に教えている姿、1年生が新しいことを覚えていく姿、共に学んで成長している姿を見て頼もしく思っています。

「薄さ5ミリ、わずか30グラムの軽さです」～伝え合う力～

学校の生活の中で、自分の気持ちを伝えることはとても大切なことです。同じことを伝えるにも、順番や言い回しで伝わり方が違うことがあります。

さて、表題の文章は、「薄くて軽い時計がほしい」という場合の、望ましい説明の例です。「この時計は、厚さ5ミリで重さが30グラムです」と答えるより効果的なのです。違いがわかるでしょうか。時計を買いに来た人は、今自分が持っている時計より「薄い」「軽い」時計を求めています。「薄い」「軽い」を表現してあげることが、「相手を考えた応対」といえます。相手の気持ちをまず受け止めることが大切だということをお伝えしたいのです。

学級の中で「初めてのこと」「難しいこと」はしたくないという子もいます。ある小児科の先生からお聞きした回答ですが、まずは「そうか」と受け止めることから始め、「～するとこんないいことがあるよ。こんなこともできるようになるよ」と子どもが見えていなかった未来や次に来る楽しさ、自分がなりたいものに近づけるイメージをもてるように話すことが大切ということです。

私たちは、毎日、子どもたちが自分の夢に向かっていく、自立していくための基礎的な力を育んでいかなければなりません。子どものすべての学びの場面で、「伝え合う力」を小学校の学びのテーマと考えていこうと思います。

校長 中村祐佳子

6月の学校行事予定です。

1(水)交通・挨拶指導委員会	10(金)6年「狂言鑑賞公演」(県文13:30～)	20(月)スクールカウンセラー来校
3(金)授業参観(5限)・学級懇談会	全学年4限に給食を食べ、その後4限の授業を行います。	プール開き(予定)
	13(月)スクールカウンセラー来校	22(水)河北ブロック人権教育研究会
7(火)検尿二次	交通安全教室	全学年 13:20頃下校
8(水)5年1組研究授業(音楽)	9:25～10:25 1・3・4年	23(木)喫煙防止教室3・6年
5年1組以外 13:20頃下校	10:35～11:35 2・5・6年	27(月)スクールカウンセラー来校
5年1組 14:35頃下校	14(火)給食参観	29(水)クラブ
9(木)歯科健診1・23年	15(水)2年1組研究授業	漢字検定
	2年1組以外 13:20頃下校	30(木)ALT来校
	2年1組 14:35頃下校	7/20(水)終業式
		7/21(木)22(金)個人懇談会

アメニモマケズ

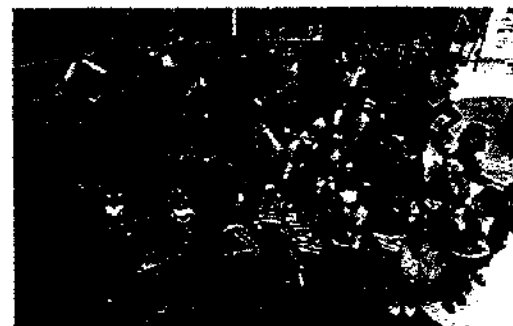
たのしかったよ!

はじめての遠足!

5月12日(木)に、2・5年生と一緒に遠足に行きました。行先は、「和歌山自然博物館」「海南ノビノス(大型図書館)」です。1年生は、行きのバスの中からゲームをしたり、昔話を聞いたり楽しんでいました。自然博物館では、和歌山の海にいる魚や化石、標本などを興味津々で見入っていました。海南ノビノスでは、楽しみにしていた「お弁当タイム」です。時節柄、黙食でのお弁当タイムでした。

従来であれば、友達と楽しくお話しながら食べるのですが、遠足での黙食の指示は私たち教職員も胸がとても痛いのが本音です。

それでもしっかりと、お弁当に集中して食べてくれた子供たちでした。その後は、たくさんある本を読んだり、ノビノスのなかを探検したりして過ごしました。海南ノビノスは、広くて、読書スペースも工夫されており、とても素敵な図書館です。お子さんを連れてお出かけするのに、是非お勧めします。(1年生)



くろいでお本を読みました。



えいもおよいでいました

